

刷る
抜く
貼る

S&L

粘・接着、印刷加工に関する情報誌
季刊シール&ラベル

No.26 新年号
Winter 2013

新年号企画

海外展開への 布石

リンテック川崎茂 専務に聞く

シール・ラベルコンテスト
さらなる飛躍を期待する!

山下庫太 技術・特許委員長

S&L NOW

世界に一つだけのビール
—サッポロビール
製品提供を通じ球団を応援
—中国醸造

ディスカバリー

Liverty

福島県

アサヒ飲料

日本万引防止システム協会

神戸市漁協

他



One Point Lesson 7
パッケージデザインの未来その2
井上 学

コラム「只今“公ニ”中」

小売業店頭での貼付率100%目指し

設置場所を明示して 医療機器装着者に配慮

日本万引防止システム協会

万引防止の決め手として、スーパーやコンビニなど、あらゆる小売業態で活躍の場を広げているEAS(Electronic Article Surveillanceの略、万引防止システム)。動作に支障をきたす可能性のある医療機器装着者に対し、総務省と厚生労働省後援のもと、ステッカーやPOPを貼付して機器設置場所を明示する取り組みが広がっている。

1970年に紹介されて以来、レンタルビデオ店やAV・メディアソフト店などで採用されてきたEAS機器。最近では、ドラッグストアや書店などさまざまな場所に設置されており、店舗別でみると2011年は「総合スーパー」(2,387台)の設置が最も多く、次いで「家電量販店」(1,992台)、「衣料品、ブランドショップ」(1,983台)、「ホームセンター」(1,501台)となっている。

日本万引防止システム協会は、2002年12月から加入各社共通のペースメーカー等医療機器装着者に対し、EAS機器の設置場所を明示する「EASステッカー」貼付を総務省・厚生労働省の指導のもと進めてきた。07年7月からは、日本ペースメー



EASステッカー

カー友の会および日本不整脈デバイス工業会の要請により「EAS導入店表示POP」も作成し、機器周辺に貼付する取り組みも行ってきた。

だが昨年、小売業店頭でのステッカーおよびPOPの貼付状況を調査したところ、EAS機器の設置台数13,529台(2011年度)に対し、ステッカーを貼付しているのは95.9%の12,971台に上ったが、POPを表示している店舗はまだ少ないことがわかった。

そこで同協会では、12年3月にステッカーとPOPの「貼付100%促進化委員会」を協会内に設置。目につきやすい位置にステッカーの貼付を徹底するとともに、POPをより貼付しやすいデザインに刷新した。また、機器の設置完了報告書にステッカーとPOPの貼付完了を確認するチェック項目を追加するなどして、医療機器装着者やその家族が安心して買い物を楽しめるような環境づくりに努めている。S1